



富士フイルムの 喪中はがき印刷



喪中につき年始のご挨拶は
ご遠慮申し上げます

本年〇〇月〇〇日 〇〇〇〇 〇〇〇〇が
〇〇〇歳にて永眠いたしました
平素のご厚情に感謝し
明年もご厚誼のほどお願いいたします
令和三年 〇〇月

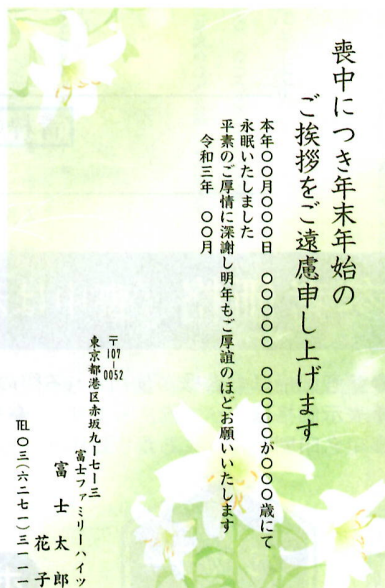
〒107-0052
東京都港区赤坂9-7-3 富士ファミリーハイム
富士 花太郎
TEL 03(6271)3111



喪中につき年始のご挨拶を
差し控えさせていただきます

本年〇〇月〇〇日 〇〇〇〇 〇〇〇〇が〇〇〇歳にて
永眠いたしました
平素のご厚情に感謝し明年もご厚誼のほどお願いいたします
令和三年 〇〇月

〒107-0052
東京都港区赤坂九一七三
富士ファミリーハイム
富士 花太郎
TEL 03(6271)3111



喪中につき年末年始の
ご挨拶をご遠慮申し上げます

本年〇〇月〇〇日 〇〇〇〇 〇〇〇〇が〇〇〇歳にて
永眠いたしました
平素のご厚情に感謝し明年もご厚誼のほどお願いいたします
令和三年 〇〇月

〒107-0052
東京都港区赤坂九一七三
富士ファミリーハイム
富士 花太郎
TEL 03(6271)3111

最短
1時間
仕上げ

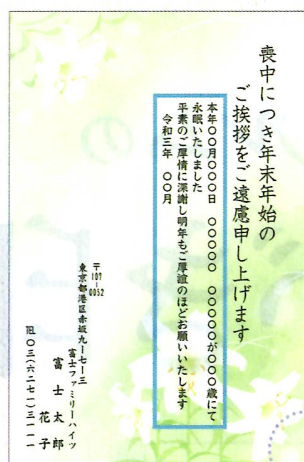
はがきの仕上がりを選べます

仕上がりによって納期が異なります。

フジカラー 仕上げ

写真印画紙と
はがきを貼り合わせた
高級感のある
仕上がりです

約1週間後仕上げ



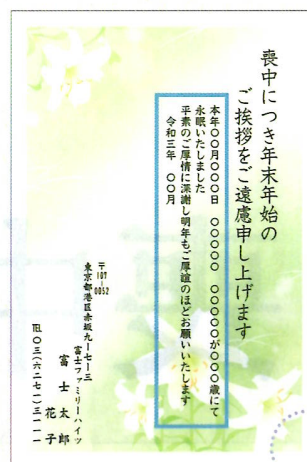
白フチなし

印刷 仕上げ

絵柄をはがきに
直接印刷した
自然な仕上がりです

最短1時間仕上げ

◆店頭はがき印刷導入店のみ



白フチあり

青枠のあいさつ文は、6ページの文例からお選びください。
文章の内容はお客様がご自由に編集できます。

参考価格（喪中はがき・寒中見舞い共通）

- ◆参考価格はお客様が検討される際の目安です。実際の価格はお店にお尋ねください。
- ◆表示価格はすべて税込みです。◆郵便はがき代が別途掛かります。
- ◆宛名印刷料金 1枚あたり33円がかかります。（店頭受付機導入店のみ宛名印刷を受付いたします）

フジカラー 仕上げ

ポストカード料金

×

ご注文枚数

+

基本料金

★：2,200円
★★：2,750円

印刷 仕上げ

枚数	★	★★	枚数	★	★★
10枚	2,750円	3,300円	～110枚	8,250円	8,800円
～20枚	3,300円	3,850円	～120枚	8,800円	9,350円
～30枚	3,850円	4,400円	～130枚	9,350円	9,900円
～40枚	4,400円	4,950円	～140枚	9,900円	10,450円
～50枚	4,950円	5,500円	～150枚	10,450円	11,000円
～60枚	5,500円	6,050円	～160枚	11,000円	11,550円
～70枚	6,050円	6,600円	～170枚	11,550円	12,100円
～80枚	6,600円	7,150円	～180枚	12,100円	12,650円
～90枚	7,150円	7,700円	～190枚	12,650円	13,200円
～100枚	7,700円	8,250円	～200枚	13,200円	13,750円

◆200枚を超える場合は10枚追加ごとにプラス550円

【必ずお読みください】

◆実際の仕上がりは本カタログとは色味が異なります。◆文字の書体・レイアウトは店頭受付機ではご指定いただけます。注文書でのご注文はご指定いただけません。◆あいさつ文、郵便番号・住所・氏名・電話番号・メールアドレスなどの文字の書体やレイアウト・イラストデザインは本カタログと異なる場合もあります。◆はがきの中の文字は、デザイン性を持たせているものがあります。内容をご確認の上ご注文ください。◆はがきをお持ち込みの場合でも、あらかじめお店で用意したはがきでの仕上がりとなりますのでご了承ください。インクジェット用はがきはお受けできません。

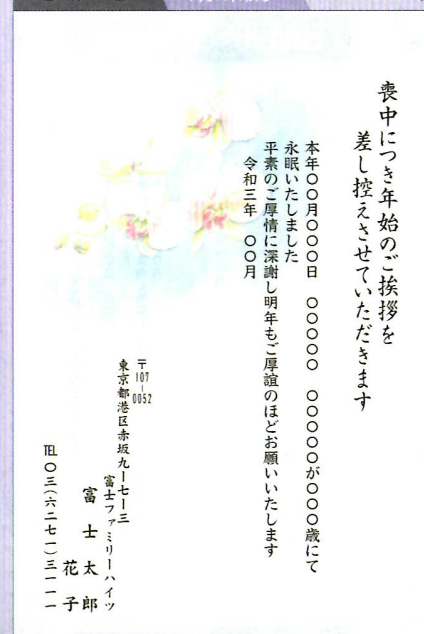
【個人情報の取り扱いについて】

お客様の個人情報は、ご注文内容のご確認などの諸連絡や商品お渡し、商品への文字入れなどに使用させていただきます。なお、お客様が商品のお申し込みをされたお店からお客宛宛に、同店取り扱いの商品・サービスに関する情報をご案内させていただく場合があります。お申込み時点で店頭受付機および注文書の掲載内容をご確認ください。

喪中はがき

あいさつ文は6ページの文例からお選びください。

BM-1 胡蝶蘭

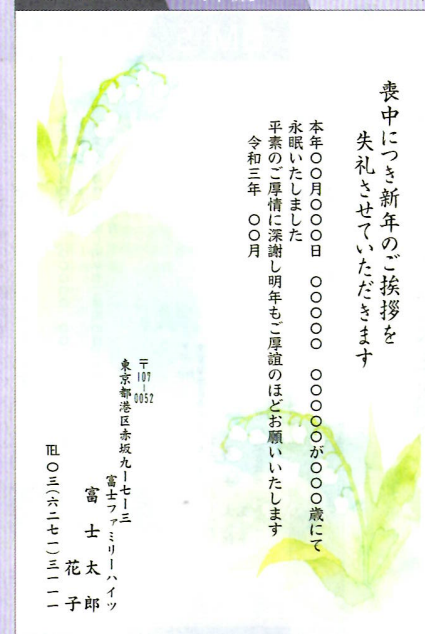


喪中につき年始のご挨拶を
差し控えていただきます

本年〇月〇〇日 〇〇〇〇 〇〇〇〇が〇〇〇歳にて
永眠いたしました
平素のご厚情に感謝し明年もご厚誼のほどお願いいたします
令和三年 〇〇月

〒107 0052
東京都港区赤坂九七七一
富士ファミリーハイッ
富士 花太 子郎
TEL 〇三六二七(三二二)

BM-2 鈴蘭

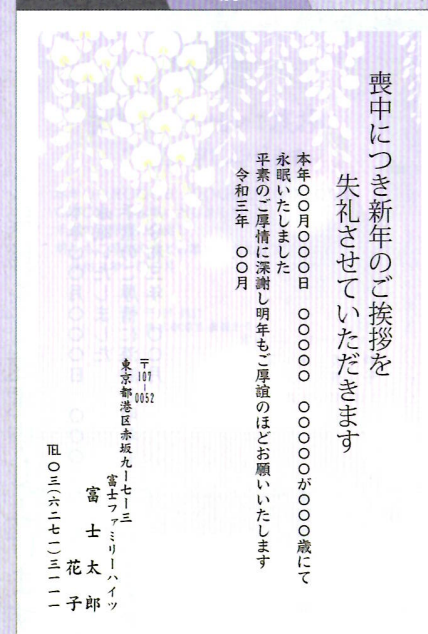


喪中につき年始のご挨拶を
失礼させていただきます

本年〇月〇〇日 〇〇〇〇 〇〇〇〇が〇〇〇歳にて
永眠いたしました
平素のご厚情に感謝し明年もご厚誼のほどお願いいたします
令和三年 〇〇月

〒107 0052
東京都港区赤坂九七七一
富士ファミリーハイッ
富士 花太 子郎
TEL 〇三六二七(三二二)

BM-3 藤



喪中につき年始のご挨拶を
失礼させていただきます

本年〇月〇〇日 〇〇〇〇 〇〇〇〇が〇〇〇歳にて
永眠いたしました
平素のご厚情に感謝し明年もご厚誼のほどお願いいたします
令和三年 〇〇月

〒107 0052
東京都港区赤坂九七七一
富士ファミリーハイッ
富士 花太 子郎
TEL 〇三六二七(三二二)

◆カタログに掲載している商品は印刷仕上げです。◆実際の仕上がりとは色味が異なります。

喪中はがきの基礎知識

喪中はがきは正式には年賀欠礼状といい、
身内が亡くなった年に「服喪中のため、年始の挨拶を控える」ことを知らせるものです。
喪中はがきを出すときの押さえておきたい基礎知識をまとめました。

投函時期

年賀状を用意する11月～12月初旬を目途に相手に届くように送りましょう。
12月に不幸があって喪中はがきの準備が間に合わない場合は、松の内(1月7日頃)が明けてから年賀状をくださった方に寒中見舞いを送り、事情を説明します。

差し出し月

喪中はがきに記載する「差し出し月」は、ご自身が喪中はがきを投函する月です。

喪中の範囲

亡くなられた方から見て二親等までのご親族を喪中の範囲とするのが一般的とされています。喪中の範囲は明確に定められているものではなく、故人との親密さやご自身の気持ちにより異なります。

享年

亡くなられた年齢のことで、数え年(生まれた年齢を1歳とする)を使うのが一般的です。

故人の続柄

差出人の一人目(夫婦連名の場合は夫)から見た続柄を記載します。
夫婦連名で妻の父が故人の場合、続柄は「義父」ですが、「妻〇〇の父・〇〇〇〇(フルネーム)」という書き方もできます。

年賀状を受け取ったら

松の内(1月7日頃)が明けてから「寒中見舞い」を送ります。
喪中はがきを送っていない故人の知人・友人などから故人宛へ年賀状が送られてきた場合も、寒中見舞いで当人が亡くなったことをお知らせします。

◆宗教や地域などにより異なる場合があります。

あいさつ文は6ページの文例からお選びください。

BM-4 百合

喪中につき年末年始の
ご挨拶をご遠慮申し上げます

本年〇〇月〇〇日 〇〇〇〇 〇〇〇〇〇〇が〇〇〇歳にて
永眠いたしました
平素のご厚情に深謝し明年もご厚誼のほどお願いいたします
令和三年 〇〇月

〒107-0052
東京都港区赤坂九-七-三
富士ファミリーハイッ
富士太郎
花子

TEL 〇三(六二七)三二一

BM-7 蓮

喪中につき新年のご挨拶を
失礼させていただきます

本年〇〇月〇〇日 〇〇〇〇 〇〇〇〇が〇〇歳にて
永眠いたしました
平素のご厚情に感謝し明年もご厚誼のほどお願いいたします
令和三年 〇〇月

〒107-0052
東京都港区赤坂9-7-3
富士ファミリーハイフ
富士 太郎
花子
TEL 03(6271)3111

BM-10 雪割一華

喪中につき年末年始のご挨拶を
ご遠慮申し上げます

本年〇〇月〇〇日 〇〇〇〇 〇〇〇〇が〇〇歳にて
永眠いたしました
平素のご厚情に感謝し明年もご厚誼のほどお願いいたします
令和三年 〇〇月

〒107-0052
東京都港区赤坂4-7-3
富士ファミリーハイッ
富 士 太 郎
花 子
TEL 03(6271)3111

BM-5 鳥と桔梗

衆中につき年始のご挨拶を
 差し控えさせていただきます
 本年〇〇月〇〇〇日 〇〇〇〇が〇〇〇歳にて
 永眠いたしました
 平素のご厚情に感謝し明年より厚直のほどお願いいたします
 令和三年 〇〇月

子申 9817
 東京都港区五反田九丁目七番二
 富士太
 花子郎

昭和三十一年二月二十五日

BM-8 睡蓮

喪中につき新年のご挨拶を
 失礼させていただきます
 本年〇〇月〇〇日 〇〇〇〇
 永眠いたしました
 平素のご厚情に感謝し明年もご厚誼のほどお願いいたします
 令和三年 〇〇月

干印
 0037
 東京都港区赤坂九丁目三番五号
 富士太朗

昭和五十六年十二月三十一日
 昭和五十七年一月一日

BM-11 蓮

喪中につき年末年始の
ご挨拶を、ご遠慮申し上げます

本年〇〇月〇〇日　〇〇〇〇　〇〇〇〇が〇〇〇歳にて
永眠いたしました
平素の厚情に深謝し、明年こそ厚誼のほどお願いいたします
令和三年　〇〇月

平田　　昭
1932
東京都港区赤坂九丁目一三
五丁目リバーハイッ
富士花太
子郎

丑〇三六二七(二五一一

BM-6 桔梗

喪中につき年始のご挨拶を
差し控えてさせていただきます


本年〇〇月〇〇日　〇〇〇〇　〇〇〇〇が〇〇〇歳にて
永眠いたしました
平素のご厚情に感謝し明年もご厚誼のほどお願いいたします
令和三年　〇〇月

子印 啓
東京都港区赤坂一丁目七番三
番五号
富士花太
子郎

昭和三十三年二月二日

BM-9 桔梗

衆中につき年末年始の
 ご挨拶を、ご遠慮申し上げます
 本年〇〇月〇〇日 〇〇〇〇 〇〇〇〇が〇〇〇歳にて
 永眠いたしました
 平素のご厚情に感謝し明年もご厚誼のほどお願いいたします
 令和三年 〇〇月



干 101
 1097
 東京都港区赤坂九一七一
 富士 富士花太
 子座

田〇三六二七二二二一

BM-12 菊模様

喪中につき年姪のびし挨拶を
差し控へさせていたがさす
本年〇〇月〇〇日 〇〇〇〇 〇〇〇〇が〇〇歳にて
永眠いたしました
平素のご厚情に深謝し明年もご厚誼のほどお願いいたします
令和三年 〇〇月

平 101 1992
東京都港区赤坂九一七一
富士花子郎
室ツミリーハイッ

昭〇三六二七(二)三一
一

BM-13 南天

喪中につき年始のご挨拶を
差し控えさせていただきます

本年〇〇月〇〇日 〇〇〇〇 〇〇〇〇が〇〇〇歳にて
永眠いたしました
平素のご厚情に添綴し明年もご厚誼のほどお願いいたします
令和三年 〇〇月

東京都港区赤坂九丁目七番三
富士ファミリーハイッ
太
花
子郎

TEL 03-6451-1111

BM-16 山並

喪中につき年末年始の
ご挨拶をご遠慮申し上げます

本年〇〇月〇〇日 〇〇〇〇 〇〇〇〇が〇〇〇歳にて
永眠いたしました
平素のご厚情に感謝し明年もご厚謝のほどお願いいたします
令和三年 〇〇月

〒107 0052
東京都港区赤坂九丁目三
富士ファミリーハイッ
富士太
花太郎

TEL 03(六二七二)1111

BM-19 山

喪中につき新年ののご挨拶を
失礼させていただきます

本年〇〇月〇〇日 〇〇〇〇 〇〇〇〇が〇〇〇歳にて
永眠いたしました
平素のご厚情に感謝し明年もご厚誼のほどお願いいたします
令和三年 〇〇月

〒101-8552
東京都港区赤坂九丁目三
富士ファミリーハイッ
富士花太
子郎

昭和三十(六二七)二二一

BM-14 胡蝶蘭

喪中につき年始のご挨拶は
ご遠慮申し上げます

本年〇〇月〇〇日 〇〇〇〇 〇〇〇〇が
〇〇歳にて永眠いたしました
平素のご厚情に感謝し
明年もご厚誼のほどお願いいたします
令和三年 〇〇月

〒107-0052
東京都港区赤坂9-7-3
富士ファミリーハイフ
富士 大 郎 子
花 子
TEL 03(6271)3111

BM-17 海

喪中につき新年のご挨拶を
失礼させていただきます

本年〇〇月〇〇日 〇〇〇〇 〇〇〇〇が〇〇歳にて
永眠いたしました
平素のご厚情に感謝し明年もご厚誼のほどお願いいたします
令和三年 〇〇月

東京郵便区赤坂九丁目七番三
富士ファミリーハイッ
富士花太
子郎

〒107
1052

田〇三(六二七二)五二一


BM-20 猫と桔梗

喪中につき年姪のご挨拶を
差し控えさせて頂いたでございます
本年〇月〇〇日 〇〇〇〇 〇〇〇〇が〇〇〇歳にて
永眠いたしました
平素のご厚情に感謝し明年もご厚誼のほどお願いいたします
令和三年 〇〇月

子 101
1052

東京郵便区番九一七一
富士ファミリーハイッ
富士太
花子郎

昭和六二(一九八七)年



BM-15 鈴蘭

喪中につき年始のご挨拶は
ご遠慮申し上げます

本年〇〇月〇〇日 〇〇〇〇 〇〇〇〇が
〇〇〇歳にて永眠いたしました
平素のご厚情に感謝し
明年もご厚誼のほどお願いいたします
令和三年 〇〇月

〒107-0052
東京都港区赤坂9-7-3
富士ファミリーハイッ
富 士 大 郎 子
花 子
TEL 03(6271)3111

BM-18 川

喪中につき新年のご挨拶を
失礼させていただきます

本年〇〇月〇〇日 〇〇〇〇 〇〇〇〇が〇〇〇歳にて
永眠いたしました
平素のご厚情に感謝し明年もご厚誼のほどお願いいたします
令和三年 〇〇月

〒107 0032
東京都港区赤坂九七ー三
富士ミラーハイッ
花太郎
田〇三(六六七二)ニ一


BM-21 犬と藤

喪中につき新年のご挨拶を
失礼させていただきます

本年〇〇月〇〇日 〇〇〇〇 〇〇〇〇が〇〇歳にて
永眠いたしました
平素のご厚情に感謝し明年もご厚誼のほどお願いいたします
令和三年 〇〇月

〒147
1052
東京都港区赤坂九丁目
富士フミリーハイッ
富士太
花太郎

昭和六二(一九八七)年



寒中見舞い

あいさつ文は6ページの文例からお選びください。

BW-1



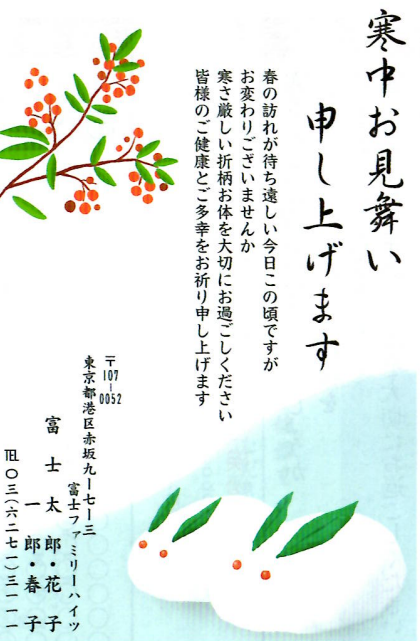
BW-2



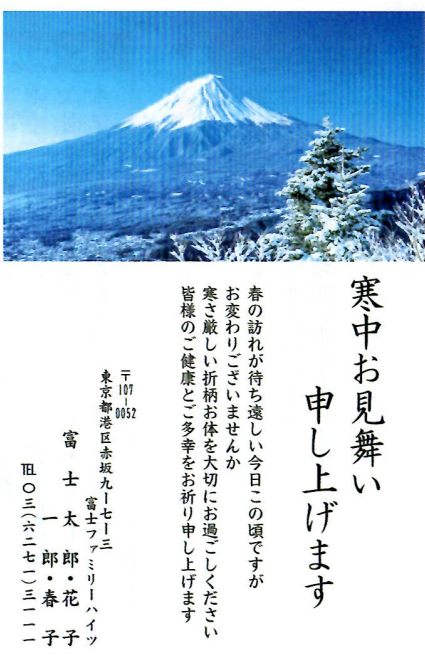
BW-3



BW-4



BW-5



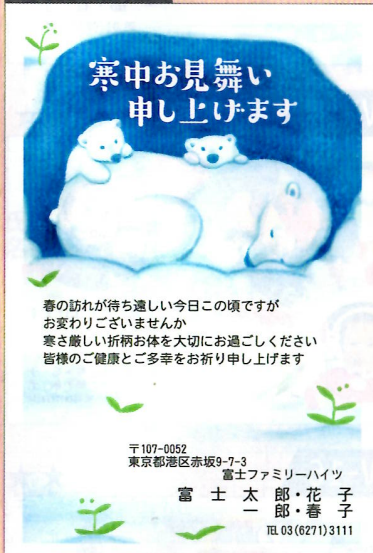
BW-6



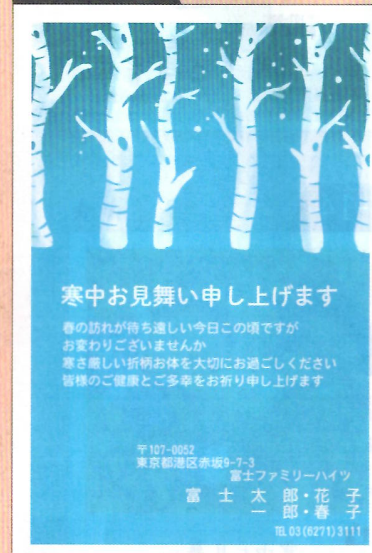
BW-7



BW-8



BW-9



BW-10



寒中見舞いとは

一年で寒さが最も厳しい時期に相手を気遣ったり、近況報告を行う季節のあいさつ状です。松の内(1月7日頃)を過ぎてから立春(2月4日頃)までに相手に届くように送ります。また、年賀状のお返しや喪中の方へのご挨拶などにも使われます。

寒中見舞いを出すのはこんなとき

- 1 季節のご挨拶として
- 2 喪中の方へ年賀状に代わってご挨拶として
- 3 喪中の方に年賀状を出してしまったお詫びとして
- 4 年賀状のお返事が遅れたときのお詫びやご挨拶として
- 5 喪中と知らずに年賀状をくださった方へのお返事として
- 6 寒中見舞いのお返事として

◆ 宗教や地域などにより異なる場合があります。

9